

環境部 運営方針

めざす まちの姿

環境にやさしいまち

部の 運営方針

- ・地球環境対策、自然環境保全からごみ処理まで、市民生活に密着した業務について、市民や事業者と協働・連携して、環境まちづくりに取り組みます。
- ・地球温暖化対策、合併処理浄化槽の普及、空き家対策の推進、ごみの減量、まちの美化などについては、さまざまな機会をとらえて周知・啓発を実施します。
- ・施設については、計画的に整備・改修を進めるとともに、安全安定的な操業とコストの削減に努めます。

成果指標(目標値)

成果指標	現状		目標		担当課
	年度 (平成)	値	年度 (令和)	値	
1世帯当たりの月間電力使用量(kWh)	29	267	8	260以下	環境政策課
自然環境の保全を行う市民団体などの会員数(人)	29	413	8	450	
合併処理浄化槽宅内配管工事費補助件数(件)	30	—	元年	80	環境保全課
空き家解体補助件数(件)	30	44	元年	50	
1人1日あたりのごみ排出量(g)	29	707	10	660以下	ごみ減量推進課
ごみ出しルールやマナーが守られているごみステーションの割合(%)	26	79.6	元年	85.0	清掃事業所
第1工場のエネルギー使用量及び経費の節減(%)	30	100	元年	97	クリーンセンター

令和元年度 環境部 運営方針

重点取組

- ・次世代を含めた市民が、豊かな自然のもと快適な環境で暮らすことができるよう、各種事業に取り組みます。
- ・地球温暖化防止に向けた各種取組を実施するとともに、啓発活動の実施及び環境リーダーの養成などにより、環境まちづくりを推進します。
- ・合併処理浄化槽への転換促進を図るとともに、空き家の流通・利活用を促進していきます。
- ・ごみの減量、資源化を推進するため、積極的に周知啓発を図っていくとともに、収集品目、収集区分、収集体制の見直しを進めます。
- ・将来にわたり安定したごみ処理を図るため、ごみ処理施設の体制を検討するとともに、安全で安定した操業と経費の節減に努めます。

主要事業		内 容	重点方針	担当課
1	地球温暖化対策の推進	「春日井市地球温暖化対策実行計画（2019-2030）」の温室効果ガス削減目標を達成するため、住宅用地球温暖化対策機器設置費補助事業や「COOL CHOICE」啓発事業、出前講座など、地球温暖化防止に向けた各種取組を実施します。	②	環境政策課
2	環境まちづくり推進	環境まちづくりパートナーシップ会議を推進機関として環境まちづくりを推進するとともに、市民環境アカデミーの開催等により環境リーダーの育成を図ります。また、率先して環境活動を行うエコファミリーを育むよう「子ども環境アカデミー」を開催します。	③	
3	空港周辺対策の推進	飛行場周辺の安全かつ良好な生活環境を確保するため、春日井市飛行場周辺対策市民協議会の要望の実現に向け、防衛省始め関係機関に対し、積極的な働きかけを行います。	①	
4	合併処理浄化槽の普及促進	転換に伴い必要となる宅内配管工事費を新たに補助対象とし、単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換促進を図ります。	②	環境保全課

5	自然環境保全の推進	自然環境の保全を推進する自然環境保全活動推進員と協働し、観察会・学習会を通じ、自然環境の保全について周知・啓発を進めます。	③	環境保全課
6	空き家対策の推進	放置空き家を増やさないようするための取組を進めるとともに、専門機関と連携し、空き家の流通・利活用を促進していきます。	①	
7	家庭ごみの減量と資源化推進	家庭ごみの減量、資源の分別収集について、広報紙などを始め、環境カレンダーやごみ分別アプリを有効活用しながら、積極的に周知啓発を図っていきます。	①	ごみ減量推進課
8	金属類(小型家電を含む。)の収集区分等の見直し	金属類に混入している発火性危険ごみが原因と思われる施設火災を防止するため、収集品目や収集区分の見直しを図っていきます。	①	
9	次期ごみ処理施設の体制検討	クリーンセンターでは、現在、2工場体制で施設運用していますが、将来的にはごみ排出量も減少傾向で推移していくと想定されるため、ごみ排出量の推移と焼却能力を踏まえ、1工場体制が可能な条件を検討していきます。	①	
10	ごみステーションの衛生美化	衛生的で快適な生活環境を保つため、燃やせるごみ、粗大ごみ等の排出状況を常時確認し、清潔なごみステーションを保ちます。	①	清掃事業所
11	不法投棄防止事業	地域と連携した合同パトロールの実施、平日・夜間のパトロール、監視カメラの設置や、事業者との連携を強化し、粗大ごみやリサイクル家電の不法投棄件数を減少します。	①	
12	収集体制の見直し	ごみ収集体制を見直し効率的なごみ収集を行います。	①	
13	施設の安定的な運転管理	設備の修繕及び火災対策等を実施し、安全で安定した操業を最優先とし、経費の節減に努め、効率的な設備運営を図ります。	①	クリーンセンター
14	エコメッセの啓発充実	ごみの減量、資源化など、環境に対する意識を高めるように展示、講座及び催事を開催し、新規の講座を企画します。またボランティア団体の活動を支援します。	③	